

沖縄一条園だより

大寒の候、皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

ここ数年は、新型コロナウイルス禍で施設の活動等も制限され、ご利用者やご家族には多くのご不便をお掛けしている事かと思えます。また、新型コロナウイルス陽性者の発生時におきましても皆様方からの物心両面のご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。まだまだ予断を許さない状況ですが、引き続き新型コロナウイルスへの対応に努め、新たな生活様式により、ご利用者並びにご家族にご安心いただけるよう取り組んでまいりたいと思えます。

昨今の少子高齢社会の進展に伴う介護保険財政の悪化や人手不足などとともに、物価の高騰や光熱費の価格上昇もあり、事業運営面で厳しい社会情勢ではあります。また、それらの対応に苦慮しながらも、ご利用者の皆様へ適切な介護サービスを提供できるよう取り組んでいるところであります。

今後も「愛・真心・誠意」「和顔愛語」の法人理念のもと、より良い事業運営に取り組みとともに、公益性の高い非営利法人である社会福祉法人として、高齢者が尊厳をもって安心して暮らしていくための社会的な受け皿といった役割を担いながら、ご利用者により良いサービスを提供していけるよう努めてまいりたいと思えますので、今後もご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

理事長 中真靖



新年あけましておめでとうございませす。謹んで年頭のご祝福を申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染拡大により、皆様方へはご心配をかけた年でしたが、今年の干支は「癸卯」で、「癸」は一つの物事が収まり次の物事への移行を意味する「卯」は「茂」という時期であり、繁殖する、増えるという段階にあたり、その両方を備えた「癸卯」は、去年までで様々なことの区切りが付き、次へと向かっていく、成長や増殖といった明るい世界が広がっていくといわれています。

そこで、沖縄一条園も更なる新生活様式を築き、ご利用者様、ご家族様、職員、そして地域が1つとなつて、「成長、飛躍」し、一人一人に寄り添い安心して過ごせる施設を目指していきますので、これからもご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

施設長 磯 政利

法人理念

◆「愛・真心・誠意」で、地域から信頼される介護サービスを提供します。
◆「和顔愛語（わげんあいご）」で、思いやりのあるあたたかい介護サービスを提供します。

国教育センター交流会

九月二十日、県教育センターによる社会奉仕活動がありました。

今回、新百歳を迎えた入居者様も参加し、お花紙で作成された横断幕の寄贈式を行いました。入居者様も喜んでいらっしゃいました。寄贈式の後には、十八名の研修員の方々と職員共に敷地内の草刈り清掃も行いました。

インドネシア特定技能実習生

令和四年は、沖縄一条園初めての外国人技能実習生の受入を行いました。インドネシアからやって来た若い男性三名は、皆さん、とても優しく、ナイスマイルで真面目に働き、一条園にいち早く馴染みました。令和五年は、同じくインドネシアより四名の女性の方の受入を予定しております。





特養



施設内初詣



令和四年二月十一日

施設長作成の鳥居・賽銭箱を設置し、新春の初詣を行う。

新しい鳥居や紙幣を見ながら笑顔で喜ばれ、職員や他入居者と共に手作りの紙幣を賽銭箱に入れて、たくさんの願いを込めてお祈りをして新春を迎えられました。

花見ドライブ

令和四年天気の良い日に入居者と共に浜比嘉島や桜の花を見にドライブに行きました。

久しぶりに外出し、車の窓から見える海に

「きれいなねー」と感動の声が聞かれたり、桜の花を見ながら春の訪れを楽しませていました。



敬老会



今年一条園では、新館女性1名、旧館女性1名がめでたく百歳になりました。園では、九月十九日、お化粧をしてきれいな着物をお召になられた二人を入居者や職員皆でお祝いをしました。

二人からは、「みなさんのお陰できれいにしてもらって大変うれしいです。ありがとうございます」と感謝の声がありました。



トイカチ・カジマヤー 合同祝賀会

十月二十七日 旧館、二十八日 新館の二日に分けて開催。

今年の該当者は、トイカチ六名、カジマヤー五名の合計十一名。綺麗な着物に笑顔で喜ばれていました。家族会や一条園からの記念品、花束の贈呈後、職員と共に余興を踊り楽しい雰囲気の中、笑顔で過ごされました。



クリスマス・望年会

十二月二十三日、コロナ禍の為、短時間ではありますが感染予防を行い入居者様全員揃ってのイベントを行いました。

舞台上では各部署の職員によるバラエティーに富んだ四つの出し物や初の外国人職員によるサンタクローズから入居者様へプレゼント贈呈。

最後は沖縄の行事の締めめの定番カチャーシーで閉め、入居者様や職員も共に喜び大盛況でした。

余談ではありますが、福利厚生費で全職員、千円程度の豪華？景品が当たる催しも同日より開催され、そちらも盛況でした。いい子にはプレゼントがあるさーねー♪



令和4年版

HAPPYストア(特養)

実施行事一覧♪

福

2月『チョコッと不思議なチョコフォンデュパーティー』



令和4年2月11日・14日の2日間、不思議な国のアリス風「チョコフォンデュパーティー」を行いました。チョコファウンテンから流れるチョコレートソースにバナナ・プチシュー等をくぐらせてパクリ☆甘〜いひと時の後は、チョコッと不思議な衣装をした職員と一緒に記念撮影も行いました。



6月『梅サワー作り』

6月17日・21日の2日間、今年も、コロナに負けない健康づくりを目指し、入居者様と一緒に毎年恒例の梅サワー作りを行いました。作業中、待ちきれず生梅を口にしてしまう方が今年もおられました。作業後は、去年漬けた梅と梅サワードリンクを頂き、えんどうの花を唄って楽しく過ごしました。



6月『一条園居酒屋開店』



New☆



6月27日・28日には、一条園居酒屋が開店！のれんをくぐればあら不思議。ここはどここの居酒屋？ノンアルコール飲料（ソフトドリンク等）やおつまみ（軟骨ソーキや厚焼き玉子等）でおもてなしをし、普段とは異なる空間で提供しました。

入居者様、昔の思い出が蘇り、お話にも花が咲きました。カラオケも別所に準備し、思い思いに楽しく過ごされていました。



10月『HAPPYハロウィン』



10月31日、今年は各ユニットで職員さんが衣装をして入居者様の前でパレードを行い、どのユニットが1番楽しませたかを競いました。

入居者様にお菓子を配り、皆で笑顔の絶えないハロウィンとなりました。トリックオアトリート！



11月『秋のおやつ会』



11月11日、秋風が一条園にも届いた頃、秋のおやつ会を中庭で行いました。オープンや炭火でじっくりと甘く焼かれた色んなお芋（安納芋・紅あずま・黄金芋等）を食べ比べ、心も身体も皆でほっくほっくになりました。これで冬が来ても怖くない！



エイサーサービス



(全員集合！)

今年度もコロナ禍で活動が制限される中、楽しく元気に在宅生活が継続できるような取り組みや行事などがたくさんありました。



(フラガール)

「制作活動」

毎月季節に合わせた作品作りを行っています。見本を見ただけではと作れる利用者様や、説明を待たずにオリジナルの作品になってしまう利用者様など笑顔いっぱい賑やかな時間です。干支の置物は毎年ご家族様にも喜ばれています。



「誕生会」

2か月に1度の誕生会では職員の余興が恒例となり、幕開け、ダンス、二人羽織、エイサーなど芸達者揃いが盛り上げています！



「季節の行事」

市内観光、おやつパーティー、秋の大運動会、クリスマス会、新年会など季節を感じる行事は好評です。今年は屋外活動や交流会ができるといいな。

(秋の大運動会)



(初詣)



(おやつ♡)



ドリフの早口言葉



(クリスマス会)



グループホーム

グループホーム沖縄一条園は、令和4年8月より管理者及び計画作成担当者が、管理者 磯政利、計画作成担当 名幸輝子に代わりました。引き続き、慣れ親しんだ生活の継続、自己決定権の尊重、残存能力の活用を図り、認知症高齢者が安心して尊厳のある質の高い生活が送れるよう支援に努めて参ります。

令和4年もコロナ禍に関わらず、入居者様に喜んでもらえるよう感染対策を行いながら行事等を実施いたしました。

掲載写真は、そんな行事等の風景のごく一部です。実際はもっと行っております！



1月桜花見



12月クリスマス会



11月倉敷ダム



10月運動会



4月浜下り

事業所全体

津波避難訓練及び防火訓練

十一月二日沖縄一条園「津波避難訓練」を実施致しました。今回はコロナ禍でもあり、当日は天候も悪く、近隣への避難訓練は中止となりました。車輜で第一次避難場所の東京第一ホテルオキナワグランメールリゾートへの避難、室内避難訓練となりましたが、職員と入居者共に真剣な表情で訓練に参加していました。

十月二十五日には夜間火災を想定して、夜勤職員・夜間職員と連携しながら初期消火、避難誘導、救助活動の防火訓練を実施しました。



環境美化委員会

一条園中庭にて、沖縄市花いっぱい推進運動より頂いたお花の苗を職員や入居者と一緒に楽しく植えました!!

お花をご覧になりながら散歩のきっかけや気分転換にもなっています!!



ボランティア御礼

令和四年もコロナ禍の為、施設内でのボランティアの受入は難しかったのですが、一条園の庭園を毎月1回、綺麗にして下さる平八会をはじめ、清拭布カットの寄贈、読谷村にあるホテル日航アリピラや近隣の教育センター、他大勢の皆様から物品寄贈を頂きました。心より御礼申し上げます。



ご家族より



ニーズ夫妻より



ご家族より



日航アリピラより物品寄贈

介護ロボット導入

職員の負担軽減・腰痛対策等の為、要介護度の高い特養に移乗支援ロボットHagを旧館一台、新館一台の計二台、県の補助金(折半)を併用しつつ購入することが決まりました。ロボット効果に期待が高まります。



職員の動向



- 一、表彰(永年勤続)
 - 九州社会福祉協議会連合会(十三年以上) ※非常勤は常勤換算
 - 照屋みどり 新垣佐和美 柏憲一(十五年以上) ※非常勤は常勤換算
 - 時山勝江 中村初子 上門美佐江



社会福祉法人 麗峰会 沖縄一条園拠点

貸借対照表
令和 4 年 3 月 31 日 現在



単位:千円

資産の部		負債の部	
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
流動資産	354,835	流動負債	41,254
徴収不能引当金	[▲ 265]	固定負債	14,907
固定資産	881,346	基本金	244,037
基本財産	[202,142]	国庫補助金等特別積立金	122,154
その他の固定資産	[679,204]	その他の積立金	592,000
		次期繰越活動収支差額	121,829
資産の部合計	1,236,181	負債及び純資産合計	1,136,181

資金収支計算書

自:令和3年4月1日 至:令和4年3月31日 単位:千円

勘定科目		決算額	
事業活動による収支の部	収入	介護保険事業収入	504,088
		経常経費寄付金収入	300
		受取利息配当金収入	989
		その他の収入	1,812
		事業活動収入計	507,189
	支出	人件費支出	350,037
		事業費支出	74,540
		事務費支出	23,906
		利用者負担軽減額	117
		その他の支出	1,238
事業活動支出計	449,838		
事業活動資金収支差額	57,351		
施設整備等による収支	収入	固定資産売却収入	0
		施設整備等収入計	0
	支出	固定資産取得支出	1,626
		施設整備等支出計	1,626
		施設整備等資金収支差額	▲ 1,626
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	2,490
		事業区分間繰入金収入	0
		拠点区分間繰入金収入	0
		サービス区分間繰入金収入	0
		その他の活動収入	2,490
	支出	積立資産支出	2,577
		事業区分間繰入金支出	0
		拠点区分間繰入金支出	45,510
		サービス区分間繰入金支出	0
		その他の活動支出計	48,087
その他の活動資金収支差額	▲ 45,597		
予備費支出	0		
当期資金収支差額合計	10,128		
前期末支払資金残高	211,419		
当期末支払資金残高	221,547		

事業活動計算書

自:令和3年4月1日 至:令和4年3月31日 単位:千円

勘定科目		決算額	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	504,087
		経常経費寄付金収益	300
		その他の収益	466
		サービス活動収益	504,853
		費用	人件費
	費用	事業費	75,007
		事務費	24,020
		利用者負担軽減額	117
		減価償却費	23,524
		国庫補助金等特別積立金取崩額	▲ 11,962
徴収不能引当金繰入	31		
サービス活動費用計	462,969		
サービス活動増減差額	41,884		
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	989
		その他のサービス活動外収益	1,346
		サービス活動外収益計	2,335
	費用	その他のサービス活動外費用	1,238
		サービス活動外費用計	1,238
サービス活動外増減差額	1,097		
経常増減差額	42,981		
特別増減の部	収益	固定資産売却益	0
		特別収益計	0
	費用	固定資産売却損・処分損	0
		拠点区分間繰入金費用	45,510
		拠点区分間固定資産移管費用	322,154
特別費用計	367,664		
特別増減差額	▲ 367,664		
当期活動増減差額	▲ 324,683		
繰越活動収支の部	前期繰越活動増減差額	446,512	
	当期末繰越活動増減差額	121,828	
	基本金取崩額	0	
	その他の積立金取崩額	0	
	その他の積立金積立額	0	
次期繰越活動増減差額	121,828		

全事業所、見学はOKです！ 希望される方は、事前に必ず下記までご連絡下さい。

(電話:098-932-9376 受付時間:平日 8:30~17:30)

